

令和9年度大分県立高等学校入学者選抜 推薦入学者選抜について

大分県立佐伯鶴城高等学校

学科名	普通科
-----	-----

【推薦要件・募集人員・調査書点に係る基準】

求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)		(1) よりよい社会の実現を目指して課題の解決に取り組みたいと考える生徒 (2) 周りの人々と対話をしながら、協力して良い成果を目指そうとする生徒 (3) 最後まであきらめることなく、主体的に粘り強く取り組もうとする生徒
(中学校長の推薦を必要とする)	推薦要件	本校が掲げるアドミッション・ポリシーに合致し、本校教育課程を修得し得る見込みがあり、かつ次の要件のいずれかに該当する文武両道を成し遂げようとする者 【活動指定あり】本校が指定する活動※に関連する顕著な成果や資質が認められ、入学後の活動を通して、本校の活性化に寄与することが期待できる者。 ※指定する活動 硬式野球(男子)、陸上競技(男子・女子)、水泳(男子・女子)、剣道(男子・女子)、体操(男子・女子) ※硬式野球については、軟式野球の実績も含める
	調査書点に係る基準	【活動指定あり】 基準なし
	募集人員	【活動指定あり】 32人
(中学校長の推薦を必要としない)	推薦要件	本校が掲げるアドミッション・ポリシーに合致し、本校教育課程を修得し得る見込みがあり、かつ次の要件のいずれかに該当する者 【活動指定なし】本校が指定する活動以外のスポーツ活動、文化活動、生徒会活動、ボランティア活動、及び探究活動等において、顕著な成果や資質が認められ、本校の活性化に寄与することが期待できる者。
	調査書点に係る基準	【活動指定なし】 出願時に提出する調査書点(1年次、2年次の評定合計に3年次の評定合計を2倍し足した180点満点)が140以上の者
	募集人員	【活動指定なし】 44人(内地域活性化枠は35人)

(次のページに続く)

【選抜の資料・評価の観点】

	選抜の資料	比重 (%)	評価の観点等
(中学校長の推薦を必要とする) 学校推薦型入学者選抜	調査書	20	中学校3年間の全教科における評定を評価します。
	調査書・推薦書	50	調査書・推薦書の「総合所見」欄の内容において、下記の内容をもとに評価します。 ・中学校3年間での活動の実績、チーム内での役割等 ・活動における個人の資質や能力 ・活動における本校入学後の活躍の期待度
	個人面接の結果	15	面接を通して、本校への志望動機、本校入学後や将来の目標等から、関心・意欲・態度を評価します。 ※面接は10分程度の個人面接です。
	小論文の結果	15	提示された課題文から、主題を的確に捉え、設問に対して適切に解答できているかについて、内容、構成、表現・表記を基に、思考力・判断力・表現力を評価します。 ※小論文は50分間で実施します。
(中学校長の推薦を必要としない) 自己推薦型入学者選抜	調査書	20	中学校3年間の全教科における評定を評価します。
	調査書・志願理由書	30	調査書・志願理由書の内容において、下記の内容をもとに評価します。 ・中学校3年間での活動の実績 ※志望理由書に記載された本校への志望動機については、面接での参考にします。
	面接の結果	25	面接を通して、本校への志望動機、本校入学後や将来の目標等から、関心・意欲・態度を評価します。 ※面接は10分程度の個人面接です。
	小論文の結果	25	提示された課題文から、主題を的確に捉え、設問に対して適切に解答できているかについて、内容、構成、表現・表記を基に、思考力・判断力・表現力を評価します。 ※小論文は50分間で実施します。